

スギナミ・ウェブ・ミュージアムの取組状況について

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における文化プログラムのレガシーである仮想美術館「スギナミ・ウェブ・ミュージアム」の取組状況について、以下のとおり報告します。

1 事業の概要

令和2年10月にインターネット上で開設した「スギナミ・ウェブ・ミュージアム」では、恒常的に区の文化・芸術を紹介する「常設展」、区の魅力を広く発信するための「企画展」及び区民が文化活動をする場として貸出を行う「区民展」の3区分による展示を随時実施している。

2 令和3年度の取組状況

(1) 展示内容

常設展	世界的板画家・棟方志功の展示	令和2年12月15日～令和3年11月30日 (351日間)
企画展	U22クリエイター展	令和3年10月1日～令和4年3月31日 (182日間)
区民展	東京高円寺阿波おどり歴代ポスター展	令和3年3月1日～令和3年5月31日 (92日間)
	かるたで広がるパキスタン・ウズベキスタンの世界	令和3年8月2日～令和3年11月10日 (101日間)

※展示期間以外は、展示に向けた準備作業やウェブサイト運営のメンテナンスを行った。

(2) アクセス数等(令和3年度総計)

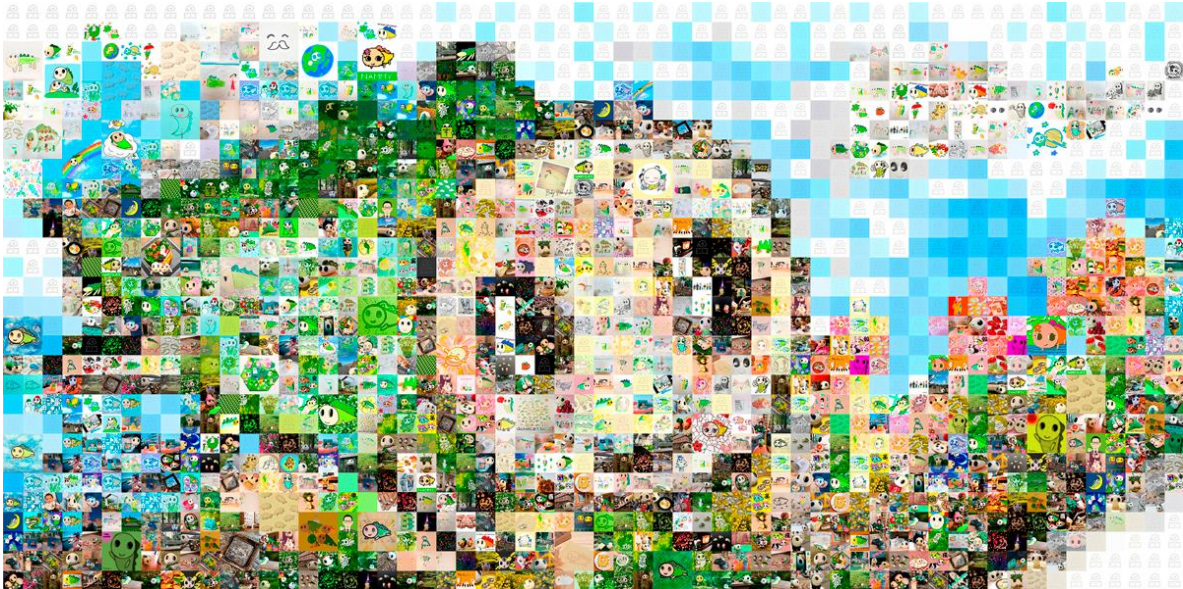
アクセス数	19,482	当該ウェブサイトには訪問があった延べ回数
ページビュー数	87,236	当該ウェブサイトに表示された各ページの延べ閲覧数
ユーザービュー数	14,762	当該ウェブサイトには訪問があった延べ閲覧者数

3 令和4年度の取組

(1) 実施中の展示内容

常設展	マイなみすけ展 【展示期間】令和4年5月1日～令和5年1月31日 【内容】昨年15周年を迎えた杉並区公式アニメキャラクター「なみすけ」をオマージュした作品を公募し、集まった約300点を基にモザイク画に加工してウェブ上で展示。審査委員に選ばれた受賞作品やプロ作品の展示室、キャラクター紹介のページなどを作り、広く「なみすけ」に親しめる展示となっている。
	杉並の写真家10人展 【展示期間】令和4年1月25日～5月31日(令和3年度から継続) 【内容】杉並区ゆかりの写真家10人の合同写真展。30代～80代までの個性豊かな写真家達が自ら選んだ写真を展示。それぞれの写真家の紹介記事も合わせて掲載している。 ※現在区民展の公募を行っている。

▼常設展「マイなみすけ展」の公募作品を集めたモザイク画



▼区民展「杉並の写真家 10 人展」の展示内容



(2) 今後の展示予定

常設展	区収蔵品のデジタルアーカイブ展
	<p>【展示期間】 令和4年12月以降</p> <p>【内容】 区が収蔵している美術品をデジタル化してウェブ上で展示するとともに、実際に鑑賞できる場所をマップにして掲載する。</p>
企画展	阿佐ヶ谷住宅の記憶展
	<p>【展示期間】 令和4年7月1日～令和5年6月30日</p> <p>【内容】 阿佐ヶ谷住宅の外観をCGで再現するとともに、阿佐ヶ谷住宅の生活の思い出や写真などを募集しウェブ上に掲載する。また、区内に保管されていたテラスハウスのドアや建具・部材、阿佐ヶ谷住宅の廃材を用いて区民が各々に創作したアート作品を区役所2階の区民ギャラリーで展示（8月上旬を予定）し、ウェブ展示との連動を図る。</p>
	区誕生90周年を記念する展示
	<p>【展示期間】 令和4年10月以降</p> <p>【内容】 区誕生90周年を記念して、杉並区の歴史を紹介するとともに、昔の街の様子等がわかる古地図をデジタル化して閲覧できるようにする。</p>